

<平成25年度 学校評価結果公表シート>

認定こども園 岩国中央幼稚園

1、園の教育目標

<p>「健やかに 天までのぼれ 身も心も」を建学の精神とし、「子ども本来の姿を伸ばし、豊かな人間性を育成する。」を教育の目標として、遊びも学ぶことも好きな子どもに育ててほしいと願い日々の保育に取り組む。</p> <p>本園ではめざす幼児像として次の4項目を掲げる</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、丈夫な体と豊かな心を持つ子どもに 2、素直で、思いやりのある子どもに 3、遊びも、仕事も、学ぶことも好きな子どもに 4、自然や美しいものに感動できる子どもに

2、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

<p>自己点検・自己評価を実施し、幼稚園として今後取り組まなければならない項目を明確に把握し、子どもの最善の利益を追求する。</p>
--

3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育理念・教育方針にしたがい編成している。	新たな教育課程の編成を教職員全員が主体的に関わり、認定こども園として0歳から就学前の一環した教育・保育課程の編成にあたった。
教育要領、教育課程、子どもの実態などをもとに考えて作成している。	毎年指導計画に加筆、訂正を行い、子どもの実態に即した内容にするように努めている。
子どもの実態を的確につかみ、具体的な手立てを講じる。	保育者は日々の記録を参考にして子どもの実態を把握し、日案の作成に反映させるようにしている。
学期ごとに各クラスの経営の成果と課題を報告する。	職員会議において各クラスで月や週の目標を定め、毎学期ごとに達成状況を報告し合うようにしている。
子どもの良さを認めて評価しようとしている。	一人一人の子どものよさを認め、保育者が客観的に子どもを見る目を養うように努めている。
あそびを通して工夫したり、協力したりする姿が見られる。	自分で工夫して遊び、それが発展して友達と協力して遊べる環境を準備するようにしている。

規則正しい生活習慣の定着に向けての指導を行なう。	登園から降園までの一日の流れの中で、身に付けてほしい生活習慣の獲得を促している。
全職員が年に1回以上公開保育を行なう。	各教職員が公開保育を行い、お互いの保育を見合うことによって、よりよい保育環境を指摘し合うようにしている。
各研修会や研究会に積極的に参加して職員に資料提供をする。	各種研修会や研究会に参加し学んだことを資料にまとめ、職員会等において提供し、共有化を図るようにしている。
園だよりや合同研修会をとおして幼稚園の情報を発信していく。	園の教育方針や取組を情報発信するように園だよりに記載し、積極的に取り組んだ。
教育目標や短期経営目標と連鎖した評価項目を作成し実施・反省・対応のサイクルを確立する。	PDCA サイクルを常に念頭におき、さらに充実した教育になるように努めた。
園の財務状況を積極的に公開する。	今年度は園舎の建て替えを行ったために借入金が多いが、公認会計士より適正に処理されているとの報告を受けている。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	認定こども園として、0歳児から就学前の一貫した教育・保育に取り組むことによって、保護者からのニーズに応えることができ、多くの利用者から好評を得ている。教職員も日々研修、研究に研鑽し、保育内容のさらなる充実もみられたように思う。また、施設面では環境整備に力を入れており、子どもたちが安心、安全に遊べる環境になるように努力し、概ね目標を達成できたと思う。

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
自己点検、自己評価	最低限こうしてほしいといった基本の項目を点検課題として挙げているので、各教職員においてはさらに課題を上げるようにして自己研鑽に取り組むようにしている。
指導計画の編成	新たな教育課程・指導計画を作成したことにより、さらに充実した保育が展開できるように修正、加筆をしていく。

6、学校関係者評価委員会の意見

<p>今年度も委員会を2回実施したが、委員からは概ね良好な運営をされ、また学校評価にも積極的に取り組まれているという意見をいただいた。</p>
